

維新の会の安浪です。

早いもので今期最後の一般質問です。そこで、今まで何回も質問させて頂いた3つのことを質問させていただきます。

今までに何回も質問した事ばかりですが、私にとって大切な事ばかりです。またか、またかと言わず宜しくお願いします。それでは質問にはいります。

防犯カメラについて

防犯カメラについてお聞きします。前回 21 回定例会の一般質問において、市設置の防犯カメラは何台ですか？とお聞きしたところ、市が設置している防犯カメラは 16 台ですとお答え頂きました。

その時は少しガッカリしましたが、市内 13 駅周辺に約 1600 台の民間の防犯カメラを活用する事を方針として取り組んで居ると聞き、私が一台でも多くの防犯カメラを一台でも多く尼崎に設置したいと言いつづけた事に答えてくれていると大変嬉しく有り難く思います。

以前聞いた時は一台一台お願いに回ってるとは聞いてましたので。

是非 1600 台の防犯カメラが活用出来るようおねがいします。

そこでお聞きします。

どれぐらいのペースでお願いに回り、今現在、何台ぐらいの了解を頂いているのかお答え下さい。

以前、私の知り合いが引ったくりにあった事があります。夕刻ですがまだ明るかったそうです。人もまばらですが何人かはいたそうです。歩道がなく、カバンを右手の関節に掛けて歩いていると、いきなり物凄い力で引っ張られ、反射的に力を入れたそうですが、気が着いた時には道路に倒れバイクが曲がって行くのが見えたそうです。悔しくて腹が立って、腹が立って、と何度も何度も言っていました。

その時私は、大きな怪我がなく、良かったと思ったことを覚えています。

一つ間違えると大怪我どころか命の危険さえあったわけです。勿論、警察に届けましたが、未だになんの連絡も無いそうです。これは 2 年前の話ですが、未だに引ったくりの事件は沢山あると聞きます。

そこでお聞きします。

市内 13 駅周辺に設置されてる約 1600 台の民間防犯カメラも活用する方針と聞

いていますが、駅周辺にこだわらず市内全体に広げるお考えはあるのか。また考えがあるなら、何台を目標にどれぐらいのペースで進めるのかお答え下さい。

先月発砲事件がありました。人が撃たれると言う恐ろしい事件です。犯人は逃走し市民の皆様に変な恐ろしい思いをさせました。

しかし、ドライブレコーダーはしっかりとその時の映像と犯人の顔を捕らえていました。その映像が犯人逮捕に大変役だったと聞いています。

そこでお聞きします。

車両に設置されているドライブレコーダーを、動く防犯カメラとして活用する見守り協力者事業の取り組みを始めていると聞いて居ますが、今現在、何名ぐらいが登録してるのか？お答え下さい。

そして、尼崎市にはタクシーや色々な商売で車を使った事業所があります。もちろん、尼崎市のタクシー会社やドライブレコーダーを搭載した車を使っている事業所には、協力をお願いしてと思いますが、

そこでお聞きします。

僕の大好きな見守り隊のステッカーは、何台分、何枚ぐらいが市内に出回っているのか？お答え下さい。

高齢者施策について

続きまして、高齢者施策について質問します。

高齢者施策と言うと、ヘルパーなしではありえない事だと思います。

そこで何度かヘルパーの処遇改善について質問をさせて頂きました。その度にヘルパーの仕事がどれだけ大変かいい続けてきました。

大げさではなく本当に高齢者の命を預かって居ます。そのヘルパーの数が足りません。それどころかコロナの影響で、生活支援、部屋の掃除や買い物、食事の準備をする、ヘルパーも足らなくなりました。

生活支援は歳を取られたヘルパーにも出来る仕事ですので、60才以上の歳を取られたヘルパーも結構おられます。そんな歳を取られたヘルパーさんが、コロナのせいで外に出るのを怖がり、まして利用者の家に行くのをいやがり、介護仕事を辞めていくヘルパーが増えています。

そこでお聞きします。

市が取り組んでおられる、生活支援サポーターの認定を受けた方が沢山居られると思いますが、そのうち今現在、何人が現場で働いて居るのかお答え下さい。

ある介護センターの話をしてします。

その介護センターは介護保険がスタートしたと同時に立ち上げたそうです。

国もはじめは 43 兆円事業と言い、ヘルパーの時給も大変良く、パートで働く多くの人がヘルパーの資格を取り、ヘルパーとして働いていました。

その介護センターも、登録ヘルパーも入れると 200 人ぐらいのヘルパーがいたそうです。しかし国は介護事業の見直しを 3 年ごとに行い、その度にヘルパーの時給が下がり、色々とヘルパーにたいしても制約がきつくなり、働きづらくなりました。

そして先ほども言いましたが、大変な仕事のわりに、ヘルパーの時給が下がり、ヘルパーさん達も思ったほど収入が得られなくなり、それどころか利用者が入院でもすれば仕事がなくなり、収入がなくなり、月の収入が不安定になりました。

その結果、安定した元の仕事に戻っていきました。その介護センターも今ではヘルパーの人数が 60 人程に減ったそうです。そこは小さいながらも有料老人ホームもやっており、在宅の利用者が入院してもヘルパーの収入が下がらないように老人ホームでヘルパーに仕事をしてもらい、ヘルパーの収入を確保して何とかやってきてますが、在宅だけの介護センターはヘルパー不足の為に事業所じたいが潰れる介護センターも多くあると聞きます。

そこでお聞きします。

この危機的なヘルパー不足、市としてどの様に考えて居るのかお答え下さい。

ヘルパーの資格を持つてる人は沢山います。でも仕事のわりに時給が悪く、ヘルパーを続けたくてもヘルパーでは生活が出来ない人が沢山います。そんなヘルパーの資格を持った人達の為に、ヘルパーの処遇改善をおこない、働きやすい職場にすれば、必ずやヘルパーとして働いてくれると思います。

そこでお聞きします。

尼崎市、独自でヘルパーの処遇改善を考える、例えば支援金を出すとかのお考えはあるのか、お答え下さい。

これで一回目の質問を終わります。

少年野球のためのグラウンドについて

少年野球のグラウンドについて、この質問も何回もさせて頂いてきました。スポーツの町、尼崎！本当に素晴らしい事です。

私はある少年野球リーグの顧問をさせて頂いています。少しでもその少年野球リーグや頑張ってる子供達のに為に協力したいと思っています。

その少年野球リーグは、昭和 58 年に少年野球チーム 5 チームで交流試合を開催したのを機に、尼崎市に発足しました。以来 30 年を迎え今も続いています。

昭和 58 年頃は少年野球チームも少なく、大会もあまりなかったそうです。

なんとか子供達に 1 試合でも多く試合をさせて頂きたい、その思いで始めたリーグ戦です。今では加入チームも増え、少年野球リーグで大きな大会も年に何回かやって居ます。

大会に参加するチームも尼崎市外からも参加して頂き、40 以上のチームが参加し、トーナメント方式で勝ち上がっていきます。そして優勝、準優勝が決まり、優勝チームには優勝メダルを、準優勝チームには準優勝メダルが選手 1 人 1 人に手渡されます。その一つ一つが子供達の自信につながって行きます。

その少年野球リーグの思いは、軟式野球を通して青少年の健全なる育成を目的とする、この思いこそスポーツの町、尼崎だと思います。

そして尼崎には 40 以上の、少年野球のチームがあります。

チームによっては一年で 120 試合から 200 試合ぐらい、多いチームになると 250 ぐらいの試合をこなすチームもあると聞きます。当たり前ですが学校の休みの時にです。どう見てもグラウンドがたりません。仕方なく育成会の親御さん達が車で送り迎えをして、川西や宝塚までグラウンドを求めて遠征します。

そこでお聞きします。

少年野球を支える多くの方が、まさに手弁当で子供達の為に頑張ってくれてます。その人達が望むのは、子供達がのびのびと使えるグラウンドです。

その思いに答えるお気持ちがあるのかお答え下さい。

あるのであれば、いつでしたか、一般質問で、「43 号線以南で使われていない土地がある。何とかその土地を少年野球のグラウンドに借りられないか。」と質問した所、「その場所を言って下さい。借りれる様に協力します。」とお答えを頂きました。

そこでお聞きします、

「その場所どこですか。言ってくれたら協力します。」ではなく、「ここなら借りられます。」と言った心使いは無いのかお答え下さい、

これで質問は終わります。

これより要望といたします。

まずは防犯カメラです。前にも言ったと思いますが、人間って何か悪い事をやろうと思っても人に見られて居ると、捕まるのがいやで中々悪い事が出来ないものです。其れが防犯カメラだと思えます。防犯カメラのある所に、見守り隊のステッカーをはる。逆に言えば、ステッカーのある所に防犯カメラがあると言うこと。よからぬ事をやろうと思っても、そこにステッカーが貼ってある、それだけで思い止まるかも知れません。

犯罪を犯した者を捕まえるのも防犯カメラの仕事なら、犯罪を未然に防ぐのも防犯カメラの仕事だと思えます。

ウルトラ警備隊を思わせる、あのステッカーを、是非尼崎中の見えるところに貼って下さい。

それと、一台でも多くの車にも貼ってもらって下さい。尼崎中の車に貼る事が出来れば、煽り運転も無くなり事故も少なくなり犯罪も減ると思えます。

其れと危機管理安全局の皆さんにお願いします。もっと大きな声でアピールして下さい。「尼崎中至る所に防犯カメラが見てるぞー」とお願いします。

次にヘルパーの事ですが、質問の時にある介護センターの話をしました。

その介護センターでも登録ヘルパーも入れると200人のヘルパーがいたわけです。

私は「ヘルパーの資格を持った人は沢山居る」と言う事をいいたかったのです。その1人1人が10万円近いお金を払ってヘルパーの資格を取りました。条件さえ合えば、必ずやヘルパーとして働いてくれると思えます。

最後にグラウンドの事ですが、少年野球と言え結構広いグラウンドが要ります。そんな場所、無いのはわかります。其れでも子供達が思い切り野球が出来る、そんな環境を作ってやりたい。作らなければならない。そんな思いで色々と無理な注文をしています。

申し訳ないのですが、野球小僧達の為に何とかチカラになって頂けないか？よろしくお願いします。

これで私のすべての質問をおわります。ご静聴ありがとうございました。